

2 医 務 号 外
令和2年10月27日

各保健所設置市長 殿

愛知県保健医療局長
(公 印 省 略)

「外国人患者受入に資する医療機関認証制度等推進事業」における
オンラインセミナーのご案内について（通知）

このことについて、厚生労働省から別添のとおり案内がありましたので、御承
知おきくださるとともに、管内医療機関への周知をお願いいたします。

なお、公益社団法人愛知県医師会、一般社団法人愛知県歯科医師会、一般社団
法人愛知県病院協会、一般社団法人愛知県医療法人協会及び一般社団法人愛知
県精神科病院協会には、別に通知しております。

【参考】

・専用申込みフォーム

<https://forms.gle/KjtxARg5Uwd4Nw2g8>

担 当 健康医務部医務課
医務グループ（星野）
電 話 052-954-6274
F A X 052-954-6918
E-mail imu@pref.aichi.lg.jp

【医療機関／自治体・地域の関係者様向け】 外国人患者受入れ体制整備支援オンラインセミナー

～地域全体で取り組む外国人患者受入れ体制とは～

外国人患者受入れ体制整備に関わる基礎的な情報や
医療機関や自治体・地域の関係者様が活用できる参考事例についてお伝えします。

受講無料

【全3回開催】 ※各講義の対象に限らず、お好きな回を選択してご受講して頂けます。

11月20日(金) 14:00～15:00

申込〆切:
11/18正午

講師: 岡村世里奈(おかむら せりな)先生

①【医療機関・自治体・地域の関係者様向け】 外国人患者受入れ総論

「外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアル」のポイント

- ◆ 今求められる外国人患者受入れ体制整備とは
- ◆ 国や自治体の動きと関連政策
- ◆ 体制整備を始める際の考え方と情報の入手方法



国際医療福祉大学大学院
医療経営管理分野(医療通
訳・国際医療マネジメント分野
兼務) 准教授。医療・福祉領
域における法制度・法政策
(終末期ケア等)や、医療の国
際化に関する研究を行っている。
「外国人患者の受入れの
ための医療機関向けマニユアル」
の作成に携わる。

12月8日(火) 14:00～15:00

申込〆切:
12/6正午

講師: 柴沼晃(しばぬま あきら)先生

②【自治体・地域の関係者様向け】 地方自治体における外国人患者受入れ環境整備

- ◆ 「地方自治体のための外国人患者受入環境整備に
関するマニュアル」の解説、概論
- ◆ 体制整備のステップ
- ◆ 体制整備に役立つツールの活用方法



東京大学大学院 医学系研究
科 国際地域保健学教室講師。
アクセンチュア株式会社、国
際協力機構技術協力専門家
等を経て2020年より現職。国
内外で保健医療アクセス改善
のための研究と実践に従事し
ている。「地方自治体のため
の外国人患者受入環境整備
に関するマニュアル」の作成
に携わる。

12月23日(水) 15:00～16:00

申込〆切:
12/21正午

講師: 堀成美(ほりなるみ)先生

③【医療機関関係者様向け】 外国人患者受入れ先進医療機関の事例紹介

- ◆ 多言語体制整備
- ◆ 外国人患者の未収金対策
- ◆ 外国人患者の感染症対策



公益社団法人 東京都看護協
会 危機管理室アドバイザー、
国立研究開発法人 国立国際
医療研究センター 国際診療
部 客員研究員。民間・公立病
院での看護師、国立感染症研
究所 研究員、聖路加国際大
学 教員を経て2013年より国立
国際医療研究センターに感染
症対策専門職として勤務。

受講料: 無料 オンライン開催(Web会議システムZoomを使用します)

対象: 外国人患者受入れ体制整備に関わる医療機関・自治体をはじめとする地域の関係者様

申込方法: 専用お申込みフォーム(<https://forms.gle/KjtxARg5Uwd4Nw2g8>)からお申込みください。➡

申込〆切: 各回開催日の2日前まで

参加方法: お申込み完了後、頂いたメールアドレスへオンラインセミナーにご参加いただけるURLを
お送り致します。no-reply@zoom.usから正しくメールをお受け取りできるよう、
設定のご確認をお願い致します。

申込フォームはこちら



お問い合わせ・お申し込み

メディフォン株式会社

本セミナーは厚生労働省の補助事業の一つとしてメディフォン株式会社が開催します。

TEL: 03-6426-5451 / FAX: 03-6478-8286 / MAIL: training@mediphone.jp

電話やビデオを通じた17言語対応の遠隔医療通訳サ
ービスを中心に、全国の医療機関や自治体・法人の外国
人患者受入れ体制整備を包括的に支援。ミッションは
“医療における言語障壁を解消する”。